



工事現場の労働災害ゼロを目指して！ ～工事安全対策協議会関川支部8月安全パトロールを実施～

飯豊山系砂防事務所 関川砂防出張所では、管内で発注されている工事の労働災害等を未然に防止することを目的として、工事安全対策協議会 関川支部(関川砂防出張所長所管工事)の安全パトロールを毎月 1 回実施しています。

平成 28 年 10 月 28 日(金)に第 4 回安全パトロールを 1 現場で、受注者発注者合わせて 13 名で実施しました。

◆現地点検状況

・深沢第 1 号砂防堰堤その 2 工事

◆現地安全点検

安全パトロールでは、参加者全員で施工中の工事の危険ポイントを確認すると共に、意見が出された現場については検討を行い、良い事例は他の工事現場でも積極的に取り入れることとしています。



点検結果意見交換

◆現地点検結果の報告

安全パトロール終了後、参加者から出された主な意見は以下のとおりです。

良い事例

- ・現場内の整理整頓良好

確認事項

- ・右岸の法肩に型枠資材あり。材料が落下する危険あり。・残土の直切りはいつ崩壊するかわからない注意すべき。
- ・敷鉄板上の清掃を。・昇降設備の設置場所の再確認を。
- ・残りわずかで完成を迎えるようですが、最後まで緊張感を持って施工を。
- ・未使用資機材の置き方(斜面付近等)、常に危険が予測される場所に置かないなど、危険の芽を摘むよう心掛けましょう。

・安全に対してこれで良い。はありませんので各現場とも再度現場内を再確認します。・日暮れが早くなっています。現場内への照明設備を充実し、無事故・無災害で工事が完了できるよう、安全第一に努めていきます。